

岡山県の景気観測調査

(平成17年10～12月期実績)

平成18年1月31日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
平成17年10～12月期を前年同期と比較
平成18年1～3月期の先行き見通しを平成17年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業630社
5. 有効回答数 618社 (回収率98.1%)

製造業	214社	食料品35社	繊維関連41社	紙・印刷・出版23社
		機械金属30社	電気・精密機械15社	鉱業・窯業・土石14社
		輸送用機械器具16社	その他40社	
建設業	92社			
卸売業	92社			
小売業	115社			
サービス業	105社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報課
TEL.(086)232-2255

< 10～12月の概要 >

景況は引き続きマイナス幅縮小。製造業、小売業で改善した。製造業は全業種で改善、調査開始以来初めて水面上へ。機械金属製造業、輸送用機械器具製造業は引き続き改善傾向にあり、特に電気・精密機械製造業は大幅好転となった。

生産額・売上額は全業種で改善、繊維関連製造業は調査開始以来初めてプラスに転じた。

採算（収益）は4期連続でマイナス幅縮小。従業員は常用・臨時ともに不足傾向にあり、特に輸送用機械器具製造業で顕著である。

1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は 11.0と4.8ポイント「悪化超」幅縮小した。

建設業、卸売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、小売業は「悪化超」幅縮小、製造業は「悪化」超から「好転」超となった。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は 3.2と5.0ポイント「減少超」幅縮小した。

卸売業、サービス業は「減少超」幅縮小、小売業は「減少」超から「不変」超から「増加超」幅拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は 7.5と0.2ポイント「減少超」幅拡大した。

製造業は「増加超」幅拡大したが、建設業は「減少超」幅拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は 23.6と0.9ポイント「上昇超」幅拡大した。

製造業、サービス業は「上昇超」幅縮小したが、他の業種は「上昇超」幅拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は 9.8と0.5ポイント「下降超」幅拡大した。

製造業、卸売業、小売業は「下降超」幅縮小したが、サービス業は「下降超」幅拡大した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は 7.1と0.7ポイント「減少超」幅拡大した。

製造業は「減少超」幅縮小したが、他の業種は「減少超」幅拡大した。

7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は 14.2と1.2ポイント「悪化超」幅縮小した。

卸売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、他の業種は「悪化超」幅縮小した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は 21.8と1.7ポイント「悪化超」幅縮小した。

卸売業は「悪化超」幅拡大、建設業は「悪化」超で横ばい、他の業種は「悪化超」幅縮小した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は 2.8と1.8ポイント「不足超」幅拡大した。

建設業は「適正」から「過剰」超、卸売業は「過剰超」幅縮小、他の業種は「不足超」幅拡大した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足 - 過剰）は 10.9と1.7ポイント「不足超」幅拡大した。

卸売業、小売業、サービス業は「不足超」幅縮小したが、製造業、建設業は「不足超」幅拡大した。

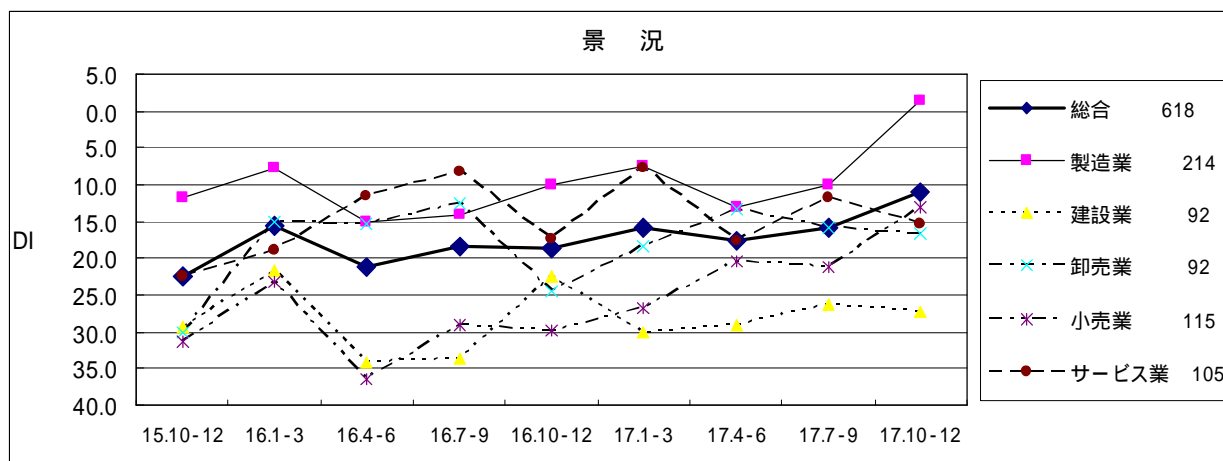
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転・悪化）は 11.0と4.8ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、小売業は「悪化超」幅縮小、製造業は「悪化」超から「好転」超となった。

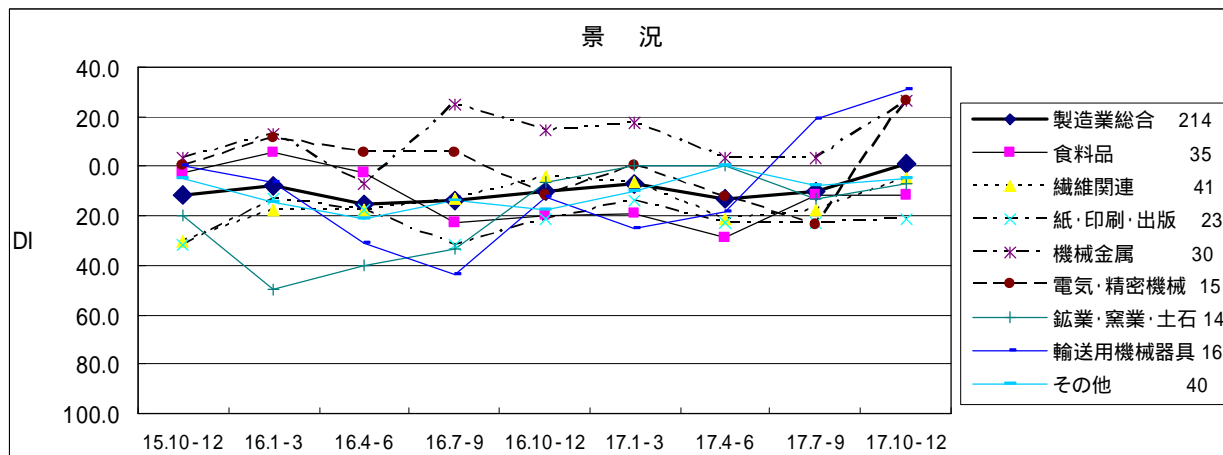
1～3月期の先行き見通し総合DIは 11.4（前回 9.9）となっている。



景況	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合 618	22.4	15.5	21.3	18.5	18.8	15.9	17.7	15.8	11.0
製造業 214	11.7	7.7	15.1	14.0	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4
建設業 92	29.2	21.6	34.1	33.7	22.5	30.0	29.0	26.3	27.2
卸売業 92	30.1	15.1	15.2	12.6	24.4	18.5	13.2	15.7	16.5
小売業 115	31.3	23.3	36.5	29.0	29.7	26.7	20.5	21.2	13.0
サービス業 105	22.4	18.9	11.5	8.2	17.3	7.6	17.6	11.9	15.2

(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他は「悪化超」幅縮小、電気・精密機械は「悪化」超から「好転」超、機械金属、輸送用機械器具は「好転超」幅拡大した。



景況	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合 214	11.7	7.7	15.1	14.0	10.0	7.3	13.1	9.9	1.4
食料品 35	2.7	5.6	2.9	22.9	20.0	19.4	28.6	11.8	11.4
繊維関連 41	30.4	17.4	17.4	13.0	4.3	6.5	21.4	17.5	4.9
紙・印刷・出版 23	31.8	13.0	17.4	31.8	21.7	13.6	22.7	22.7	21.7
機械金属 30	3.4	13.3	6.9	25.0	14.3	17.9	3.4	3.4	26.7
電気・精密機械 15	0.0	11.8	5.9	5.9	11.8	0.0	12.5	23.5	26.7
鉱業・窯業・土石 14	20.0	50.0	40.0	33.3	6.7	0.0	0.0	13.3	7.1
輸送用機械器具 16	0.0	6.3	31.3	43.8	12.5	25.0	18.8	18.8	31.3
その他 40	5.0	15.0	21.1	13.9	17.9	10.3	0.0	7.7	5.0

<参考> 地区別

玉野、笠岡、井原、備前、高梁は「悪化超」幅拡大したが、倉敷、児島、津山、新見は「悪化超」幅縮小、総社は「悪化」超から「横ばい」、西大寺は「横ばい」で不変、岡山、玉島は「悪化」超から「好転」超となった。

景況(地区別)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
岡山(126)	7.9	0.8	3.3	0.8	8.3	2.4	4.8	6.3	0.8
西大寺(30)	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	3.3	20.0	0.0	0.0
倉敷(82)	21.2	17.6	17.6	17.2	14.9	15.9	11.9	7.4	4.9
玉島(38)	30.0	30.0	15.4	13.2	23.1	12.8	17.9	16.3	7.9
児島(60)	20.0	8.3	25.0	18.3	11.7	8.3	18.3	18.3	8.3
津山(56)	40.7	23.3	41.4	25.0	30.4	26.8	38.0	36.5	25.0
玉野(40)	17.5	15.0	17.5	30.0	22.5	22.5	17.5	20.0	22.5
笠岡(40)	10.5	16.2	13.5	13.9	11.4	10.8	15.8	10.8	17.5
井原(30)	36.7	30.0	36.7	30.0	26.7	40.0	43.3	20.0	26.7
備前(30)	50.0	53.3	46.7	50.0	43.3	30.0	30.0	13.3	20.0
高梁(30)	36.7	23.3	36.7	33.3	20.0	20.0	33.3	23.3	30.0
総社(27)	24.1	7.4	28.6	22.2	33.3	30.8	30.8	12.0	0.0
新見(29)	31.0	20.0	38.7	43.3	37.9	31.3	27.3	45.2	34.5

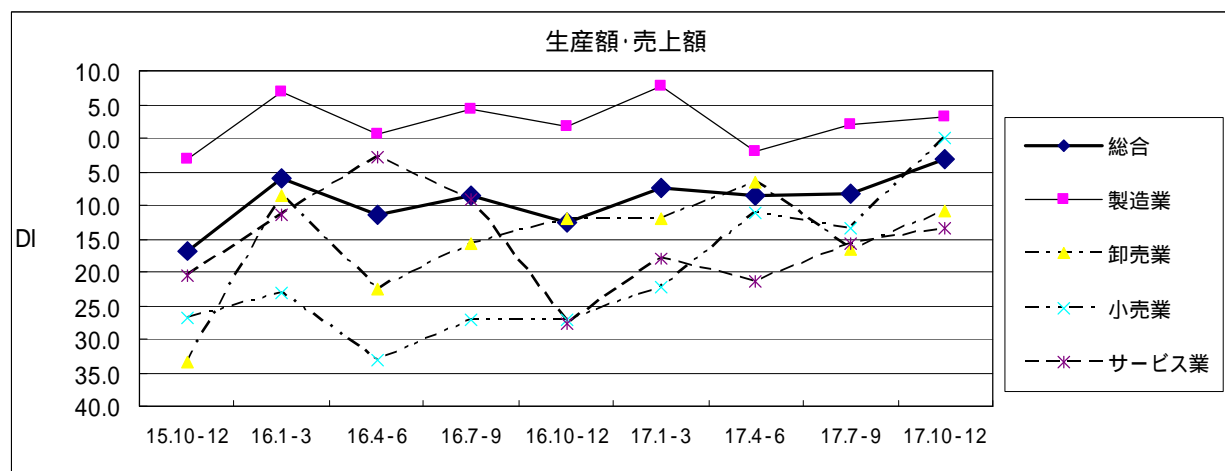
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI（増加・減少）は 3.2と5.0ポイント「減少超」幅縮小した。

業種別では、卸売業、サービス業は「減少超」幅縮小、小売業は「減少」超から「不変」、製造業は「増加超」幅拡大した。

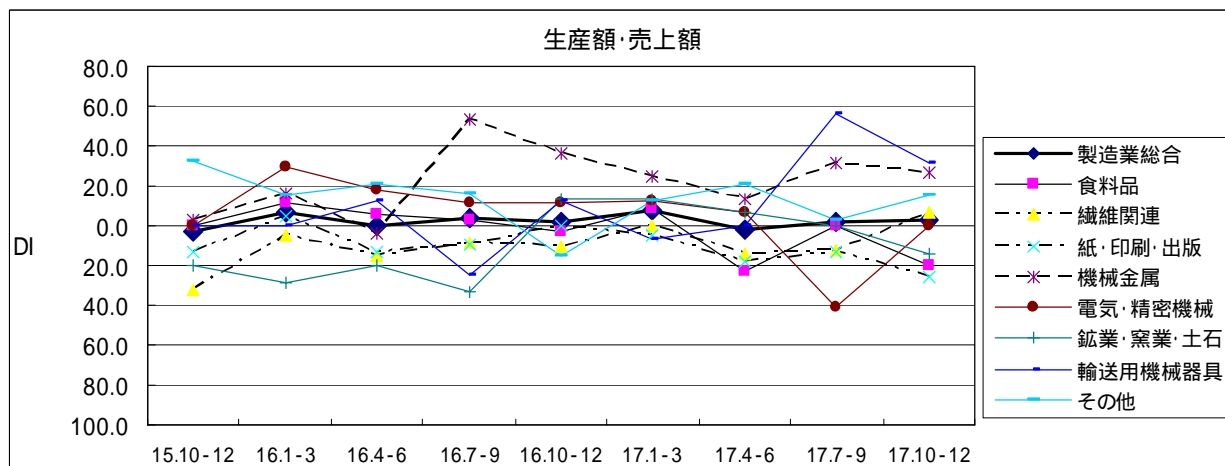
1～3月期の先行き見通し総合DIは 1.0（前回3.7）となっている。



生産額・売上額	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	16.9	5.9	11.5	8.4	12.5	7.3	8.6	8.2	3.2
製造業	3.1	6.8	0.5	4.2	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3
卸売業	33.3	8.6	22.6	15.7	12.1	12.0	6.6	16.5	10.9
小売業	27.0	23.1	33.0	27.1	27.0	22.4	11.1	13.6	0.0
サービス業	20.6	11.3	2.9	9.1	27.6	17.9	21.6	15.8	13.5

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版は「減少超」幅拡大、食料品、鉱業・窯業・土石は「不変」から「減少」超、電気・精密機械は「減少」超から「不変」、機械金属、輸送用機械器具は「増加超」幅縮小、繊維関連は「減少」超から「増加」超、その他は「増加超」幅拡大した。

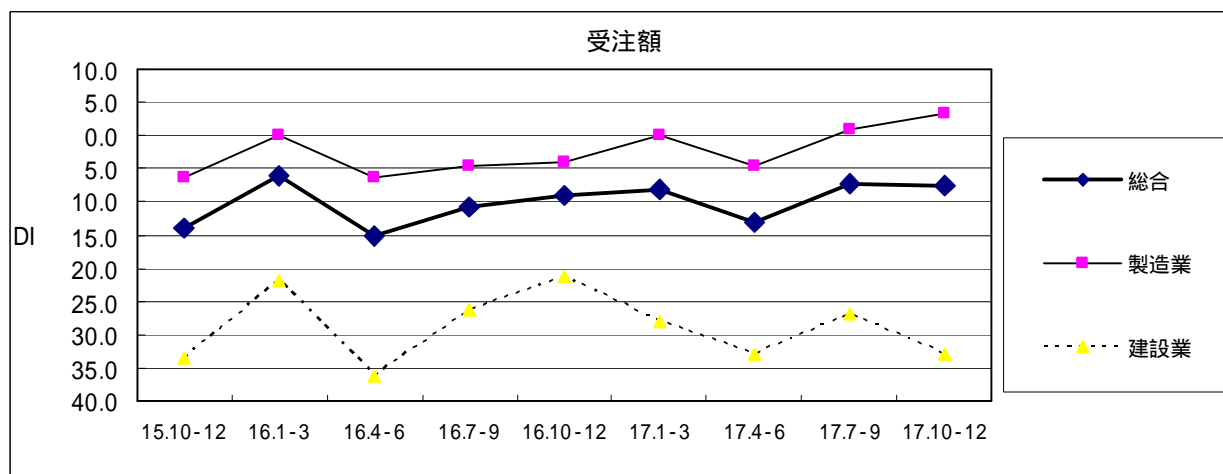


生産額・売上額	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	3.1	6.8	0.5	4.2	1.8	7.8	1.9	1.9	3.3
食料品	0.0	11.1	5.7	2.9	2.9	8.3	22.9	0.0	20.0
繊維関連	32.6	4.3	15.2	8.7	10.9	0.0	14.3	12.5	7.1
紙・印刷・出版	13.6	4.3	13.0	9.1	0.0	4.8	18.2	13.6	26.1
機械金属	3.3	16.7	3.4	53.6	35.7	25.0	13.8	31.0	26.7
電気・精密機械	0.0	29.4	17.6	11.8	11.8	12.5	6.3	41.2	0.0
鉱業・窯業・土石	20.0	28.6	20.0	33.3	13.3	13.3	7.1	0.0	14.3
輸送用機械器具	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5	6.3	0.0	56.3	31.3
その他	32.5	15.0	21.1	16.7	15.4	12.8	21.1	2.6	15.0

3. 受注額

(1) 全体

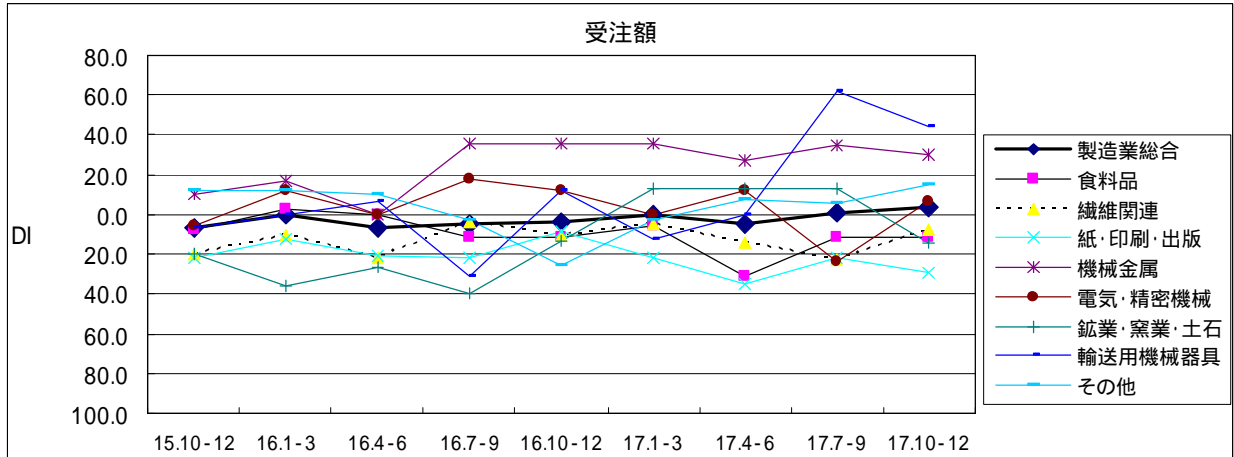
総合D I (増加 - 減少)は 7.5と0.2ポイント「減少超」幅拡大した。
 業種別では、製造業は「増加超」幅拡大したが、建設業は「減少超」幅拡大した。
 1～3月期の先行き見通し総合D Iは0.0(前回 3.7)となっている。



受注額	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	14.1	6.1	15.1	10.8	9.1	8.1	13.1	7.3	7.5
製造業	6.3	0.0	6.4	4.6	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3
建設業	33.7	21.8	36.3	26.1	21.3	28.1	33.0	27.0	33.0

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版は「減少超」幅拡大、鉱業・窯業・土石は「増加」超から「減少」超、食料品は「減少」超で横ばい、繊維関連は「減少超」幅縮小、機械金属、輸送用機械器具は「増加超」幅縮小、電気・精密機械は「減少」超から「増加」超、その他は「増加超」幅拡大した。



受注額	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	6.3	0.0	6.4	4.6	4.1	0.0	4.7	0.9	3.3
食料品	8.1	2.8	0.0	11.4	11.4	5.6	31.4	11.8	11.8
繊維関連	19.6	10.9	21.7	4.3	10.9	4.3	14.3	22.5	7.3
紙・印刷・出版	21.7	12.5	20.8	21.7	8.3	21.7	34.8	21.7	29.2
機械金属	10.0	16.7	0.0	35.7	35.7	35.7	27.6	34.5	30.0
電気・精密機械	5.9	11.8	0.0	17.6	11.8	0.0	12.5	23.5	6.7
鉱業・窯業・土石	20.0	35.7	26.7	40.0	13.3	13.3	13.3	13.3	14.3
輸送用機械器具	6.3	0.0	6.3	31.3	12.5	12.5	0.0	62.5	43.8
その他	12.5	12.5	10.5	2.8	25.6	2.6	7.9	5.1	15.0

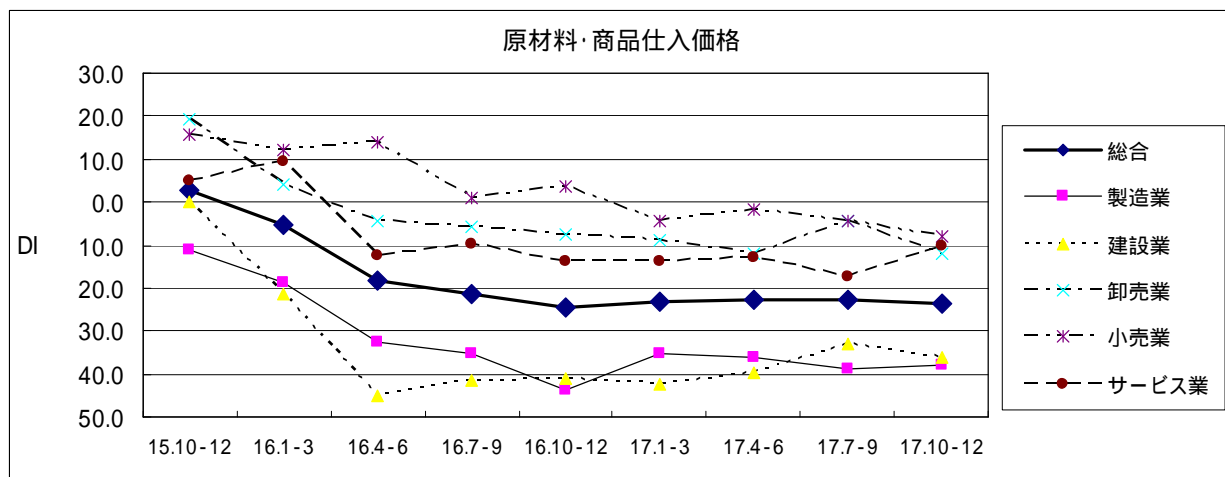
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合DI (下降 - 上昇)は 23.6と0.9ポイント「上昇超」幅拡大した。

業種別では、製造業、サービス業は「上昇超」幅縮小したが、他の業種は「上昇超」幅拡大した。

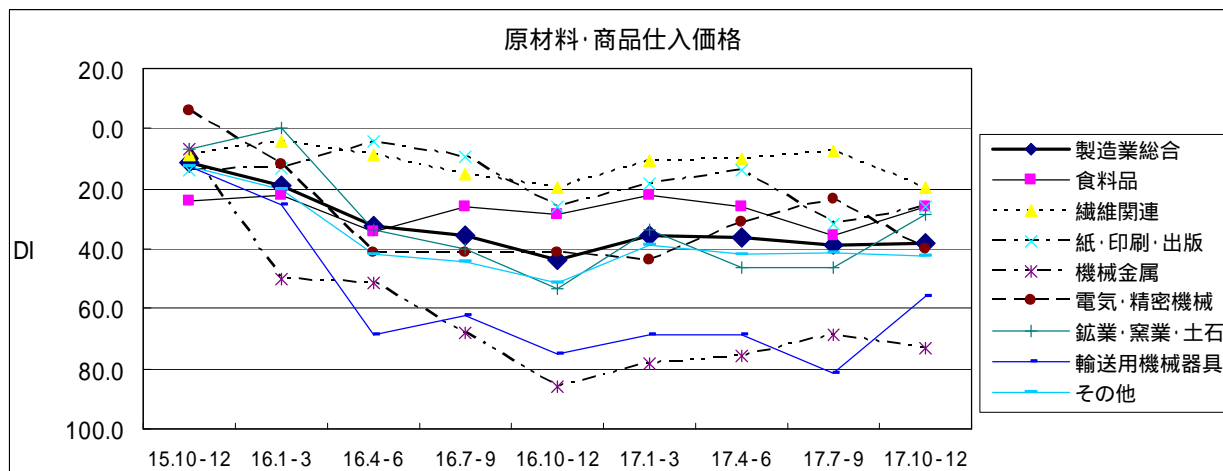
1～3月期の先行き見通し総合DIは 18.4 (前回 24.6)となっている。



原材料・商品仕入価格	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	2.6	5.5	18.2	21.3	24.7	23.2	22.9	22.7	23.6
製造業	11.2	18.9	32.4	35.3	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9
建設業	0.0	21.3	45.1	41.6	41.1	42.2	39.8	33.0	36.3
卸売業	19.4	4.3	4.3	5.6	7.7	8.7	12.1	4.4	12.0
小売業	15.5	12.0	13.9	0.9	3.6	4.4	1.7	4.3	7.8
サービス業	5.0	9.4	12.2	9.8	14.0	13.7	12.8	17.2	10.2

(2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属、電気・精密機械、その他は「上昇超」幅拡大したが、他の業種は「上昇超」幅縮小した。



原材料・商品仕入価格	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	11.2	18.9	32.4	35.3	43.8	35.3	36.3	38.9	37.9
食料品	24.3	22.2	34.3	25.7	28.6	22.2	25.7	35.3	25.7
繊維関連	8.7	4.3	8.7	15.2	19.6	10.9	9.8	7.7	19.5
紙・印刷・出版	13.6	13.0	4.3	9.1	26.1	18.2	13.6	31.8	26.1
機械金属	6.7	50.0	51.7	67.9	85.7	78.6	75.9	69.0	73.3
電気・精密機械	5.9	11.8	41.2	41.2	41.2	43.8	31.3	23.5	40.0
鉱業・窯業・土石	6.7	0.0	33.3	40.0	53.3	33.3	46.7	46.7	28.6
輸送用機械器具	12.5	25.0	68.8	62.5	75.0	68.8	68.8	81.3	56.3
その他	12.5	20.0	42.1	44.4	51.3	38.5	42.1	41.0	42.5

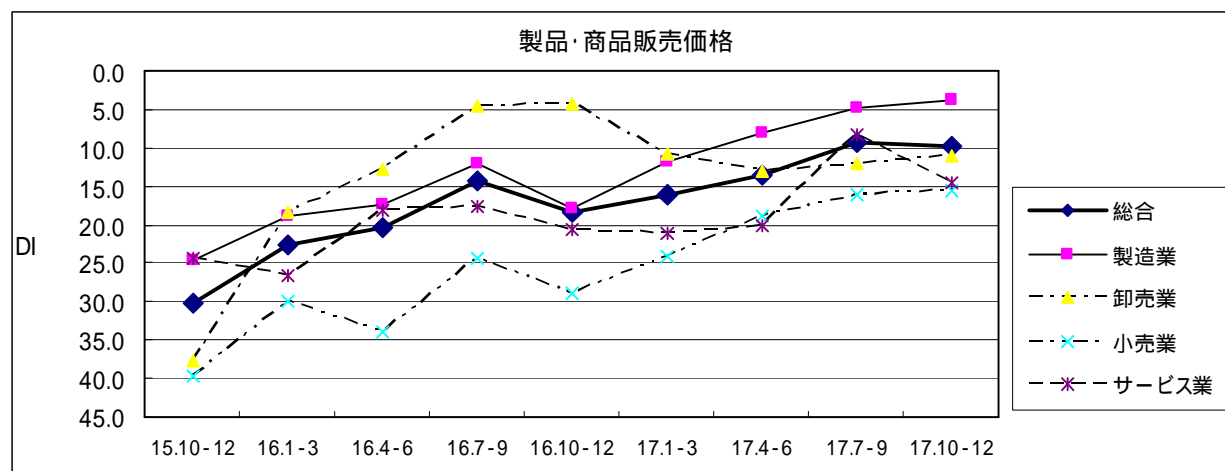
5. 製品・商品販売価格

(1) 全体

総合DI（上昇・下降）は 9.8と0.5ポイント「下降超」幅拡大した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業は「下降超」幅縮小したが、サービス業は「下降超」幅拡大した。

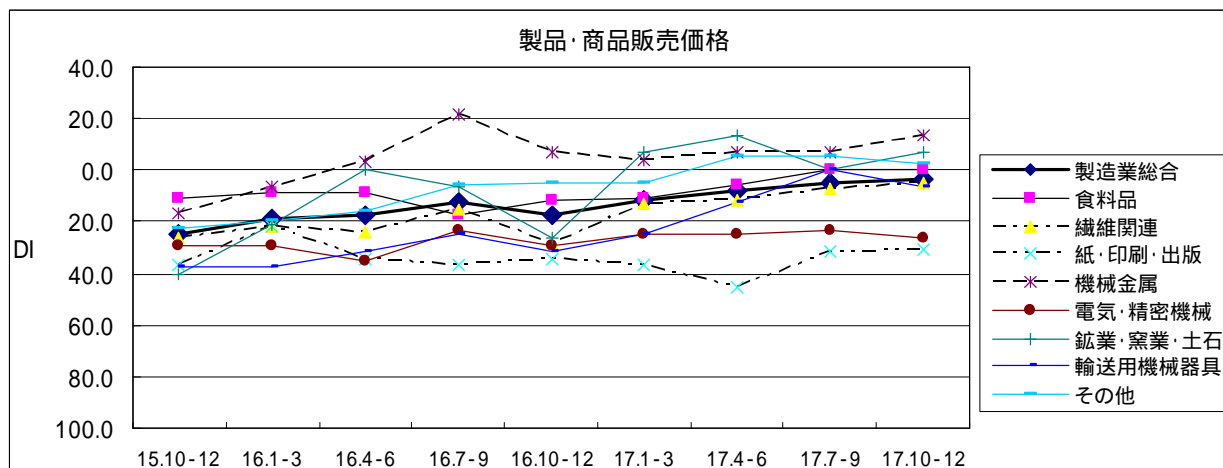
1～3月期の先行き見通し総合DIは 6.7（前回 4.9）となっている。



製品・商品販売価格	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	30.1	22.7	20.3	14.4	18.3	16.2	13.6	9.3	9.8
製造業	24.7	18.9	17.4	12.1	17.8	11.9	8.0	4.7	3.7
卸売業	37.6	18.3	12.9	4.5	4.4	10.9	13.2	12.1	11.0
小売業	39.7	29.9	33.9	24.3	28.8	24.1	18.8	16.1	15.7
サービス業	24.5	26.7	18.2	17.5	20.6	21.2	20.0	8.3	14.7

(2) 製造業の内訳

電気・精密機械は「下降超」幅拡大、輸送用機械器具は「不変」から「下降」超、その他は「上昇超」幅縮小、繊維関連、紙・印刷・出版は「下降超」幅縮小、食料品は「不変」で横ばい、鉱業・窯業・土石は「不変」から「上昇」超、機械金属は「上昇超」幅拡大した。



製品・商品販売価格	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	24.7	18.9	17.4	12.1	17.8	11.9	8.0	4.7	3.7
食料品	10.8	8.3	8.6	17.1	11.4	11.1	5.7	0.0	0.0
繊維関連	26.1	21.7	23.9	15.2	28.3	13.0	11.9	7.5	4.9
紙・印刷・出版	36.4	21.7	34.8	36.4	34.8	36.4	45.5	31.8	30.4
機械金属	16.7	6.7	3.4	21.4	7.1	3.6	6.9	6.9	13.3
電気・精密機械	29.4	29.4	35.3	23.5	29.4	25.0	25.0	23.5	26.7
鉱業・窯業・土石	40.0	21.4	0.0	6.7	26.7	6.7	13.3	0.0	7.1
輸送用機械器具	37.5	37.5	31.3	25.0	31.3	25.0	12.5	0.0	6.3
その他	22.5	20.0	15.8	5.6	5.1	5.1	5.3	5.1	2.5

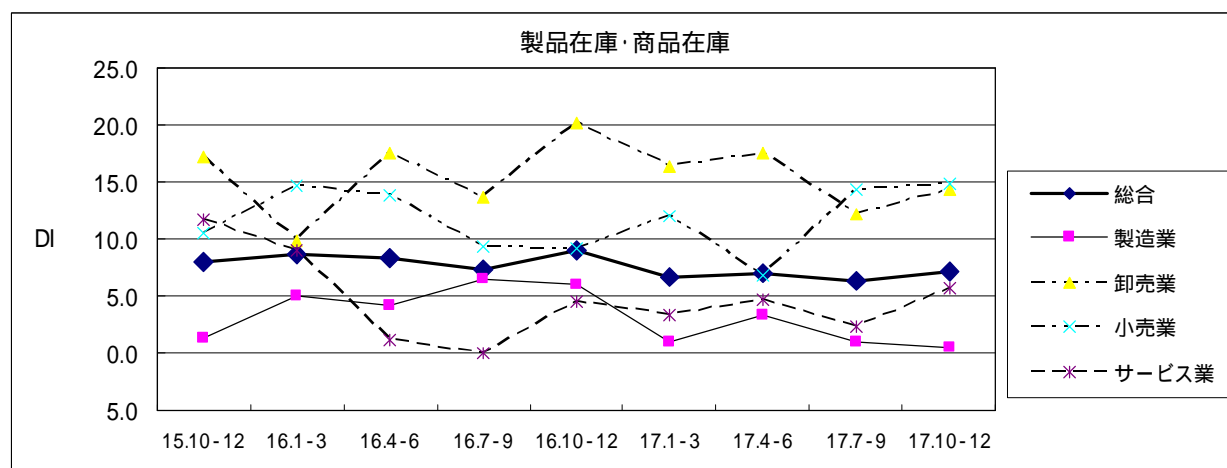
6. 製品在庫・商品在庫

(1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は7.1と0.7ポイント「減少超」幅拡大した。

業種別では、製造業は「減少超」幅縮小したが、他の業種は「減少超」幅拡大した。

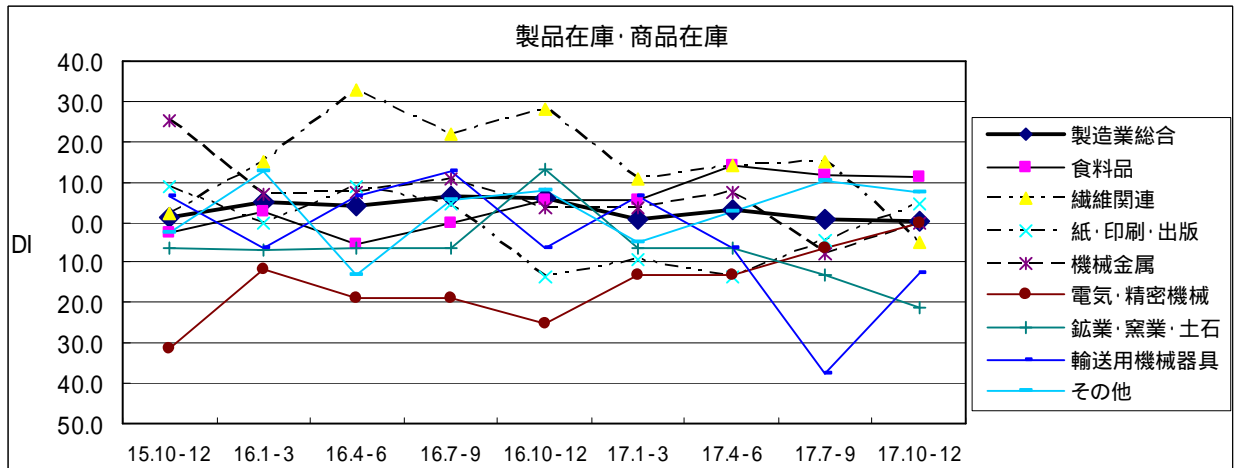
1～3月期の先行き見通し総合DIは8.3（前回5.0）となっている。



製品在庫・商品在庫	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	8.0	8.7	8.3	7.3	9.0	6.6	7.0	6.4	7.1
製造業	1.4	5.0	4.2	6.5	6.0	0.9	3.3	1.0	0.5
卸売業	17.2	9.8	17.6	13.6	20.2	16.3	17.6	12.1	14.3
小売業	10.4	14.7	13.9	9.3	9.1	12.1	6.9	14.4	14.8
サービス業	11.7	9.0	1.1	0.0	4.5	3.3	4.7	2.4	5.7

(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石は「増加超」幅拡大、繊維関連は「減少」超から「増加」超、紙・印刷・出版は「増加」超から「減少」超、輸送用機械器具は「増加超」幅縮小、食料品、その他は「減少超」幅縮小、機械金属、電気・精密機械は「増加」超から「不変」となった。



製品在庫・商品在庫	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	1.4	5.0	4.2	6.5	6.0	0.9	3.3	1.0	0.5
食料品	2.7	2.8	5.7	0.0	5.7	5.6	14.3	11.8	11.4
繊維関連	2.2	15.2	32.6	21.7	28.3	10.9	14.3	15.0	4.9
紙・印刷・出版	9.1	0.0	8.7	4.5	13.6	9.1	13.6	4.5	4.3
機械金属	25.0	6.9	7.4	10.7	3.8	3.8	7.4	7.7	0.0
電気・精密機械	31.3	11.8	18.8	18.8	25.0	13.3	13.3	6.3	0.0
鉱業・窯業・土石	6.7	7.1	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	13.3	21.4
輸送用機械器具	6.3	6.3	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3	37.5	12.5
その他	2.5	12.5	13.2	5.6	7.7	5.1	2.6	10.3	7.5

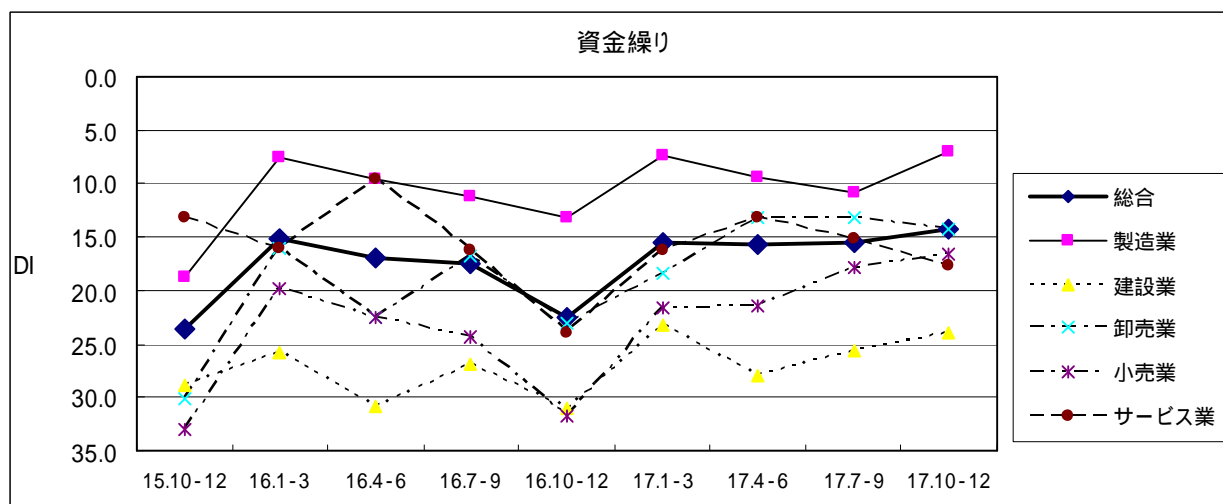
7. 資金繰り

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 14.2と1.2ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、卸売業、サービス業は「悪化超」幅拡大したが、他の業種は「悪化超」幅縮小した。

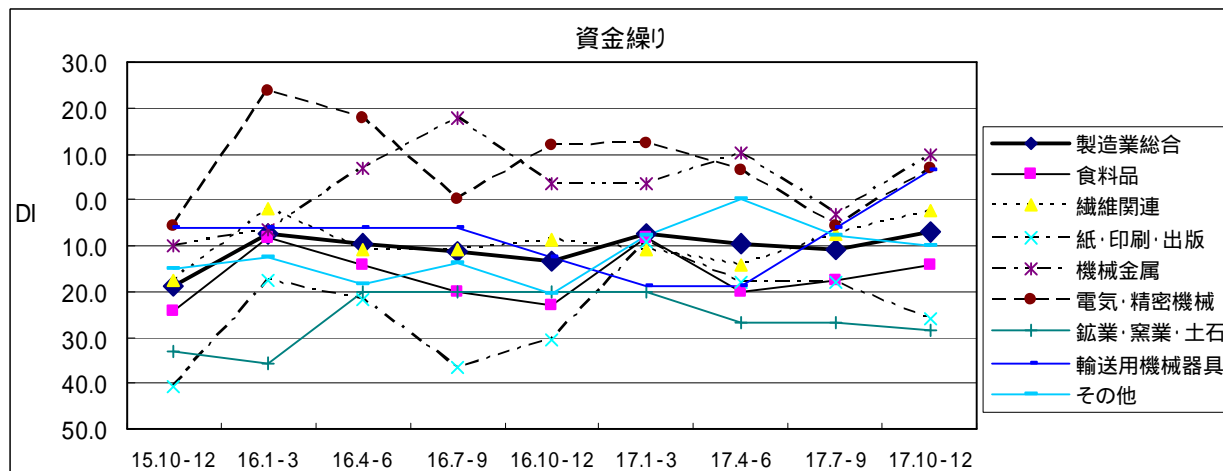
1～3月期の先行き見通し総合DIは 16.0（前回 14.4）となっている。



資金繰り	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	23.6	15.2	17.0	17.6	22.5	15.5	15.7	15.4	14.2
製造業	18.8	7.7	9.6	11.2	13.2	7.3	9.4	10.8	7.0
建設業	28.9	25.8	30.8	27.0	31.1	23.3	28.0	25.6	23.9
卸売業	30.1	16.1	22.6	16.9	23.1	18.5	13.2	13.2	14.3
小売業	33.0	19.8	22.6	24.3	31.8	21.7	21.6	17.9	16.5
サービス業	13.1	16.0	9.6	16.3	24.0	16.2	13.1	15.2	17.6

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他は「悪化超」幅拡大したが、食料品、繊維関連は「悪化超」幅縮小、他の業種は「悪化」超から「好転」超となった。



資金繰り	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	18.8	7.7	9.6	11.2	13.2	7.3	9.4	10.8	7.0
食料品	24.3	8.3	14.3	20.0	22.9	8.3	20.0	17.6	14.3
繊維関連	17.4	2.2	10.9	10.9	8.7	10.9	14.3	7.5	2.4
紙・印刷・出版	40.9	17.4	21.7	36.4	30.4	9.1	18.2	18.2	26.1
機械金属	10.0	6.7	6.9	17.9	3.6	3.6	10.3	3.4	10.0
電気・精密機械	5.9	23.5	17.6	0.0	11.8	12.5	6.3	5.9	6.7
鉱業・窯業・土石	33.3	35.7	20.0	20.0	20.0	20.0	26.7	26.7	28.6
輸送用機械器具	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	18.8	18.8	6.3	6.3
その他	15.0	12.5	18.4	13.9	20.5	7.7	0.0	7.7	10.0

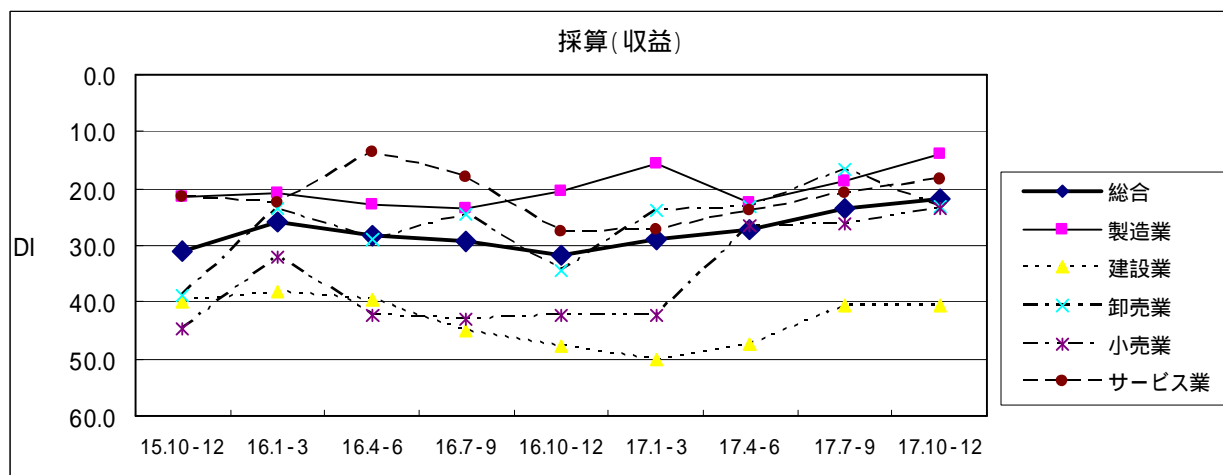
8. 採算(収益)

(1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 21.8と1.7ポイント「悪化超」幅縮小した。

業種別では、卸売業は「悪化超」幅拡大、建設業は「悪化」超で横ばい、他の業種は「悪化超」幅縮小した。

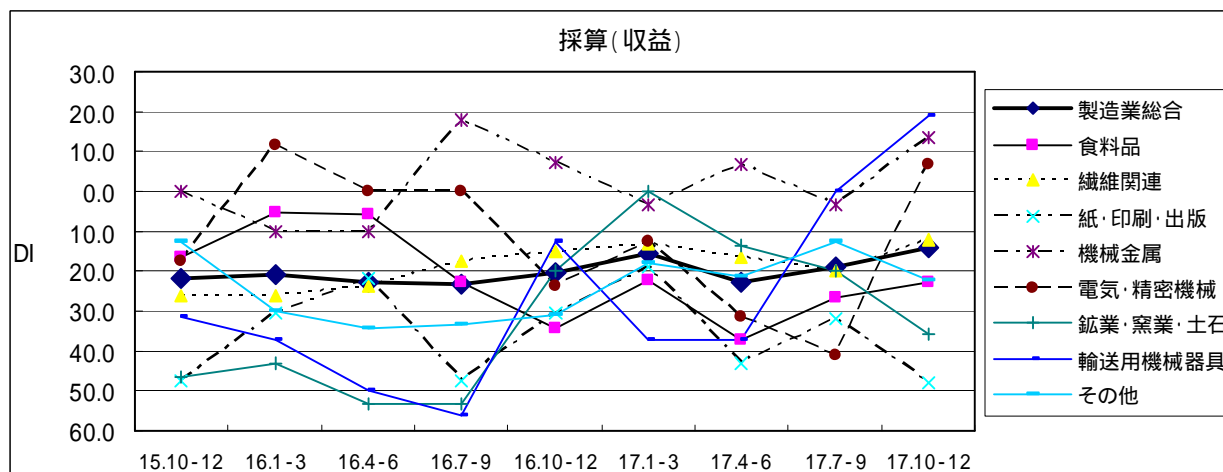
1～3月期の先行き見通し総合DIは 19.8(前回 16.9)となっている。



採算(収益)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	31.1	26.0	28.2	29.4	31.7	28.8	27.4	23.5	21.8
製造業	21.6	20.7	22.8	23.4	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0
建設業	40.0	38.2	39.6	44.9	47.8	50.0	47.3	40.7	40.7
卸売業	38.7	23.4	29.0	24.4	34.4	23.9	23.1	16.7	23.1
小売業	44.8	31.9	42.1	43.0	42.3	42.2	26.5	26.3	23.5
サービス業	21.5	22.6	13.6	18.2	27.6	27.4	23.8	20.8	18.3

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他は「悪化超」幅拡大したが、食料品、繊維関連は「悪化超」幅縮小、機械金属、電気・精密機械は「悪化」超から「好転」超、輸送用機械器具は「不変」から「好転」超となった。



採算(収益)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	21.6	20.7	22.8	23.4	20.5	15.7	22.6	18.9	14.0
食料品	16.2	5.6	5.7	22.9	34.3	22.2	37.1	26.5	22.9
繊維関連	26.1	26.1	23.9	17.4	15.2	13.0	16.7	20.0	12.2
紙・印刷・出版	47.6	30.4	21.7	47.6	30.4	19.0	42.9	31.8	47.8
機械金属	0.0	10.0	10.3	17.9	7.1	3.6	6.9	3.4	13.3
電気・精密機械	17.6	11.8	0.0	0.0	23.5	12.5	31.3	41.2	6.7
鉱業・窯業・土石	46.7	42.9	53.3	53.3	20.0	0.0	13.3	20.0	35.7
輸送用機械器具	31.3	37.5	50.0	56.3	12.5	37.5	37.5	0.0	18.8
その他	12.5	30.0	34.2	33.3	30.8	17.9	21.1	12.8	22.5

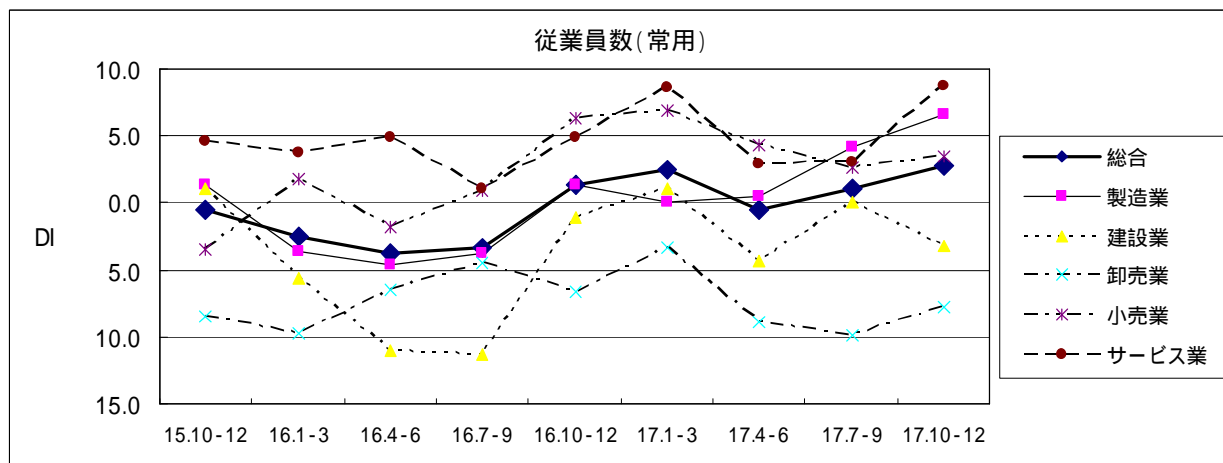
9. 従業員数(常用)

(1) 全体

総合DI(不足-過剰)は2.8と1.8ポイント「不足超」幅拡大した。

業種別では、建設業は「適正」から「過剰」超、卸売業は「過剰超」幅縮小、他の業種は「不足超」幅拡大した。

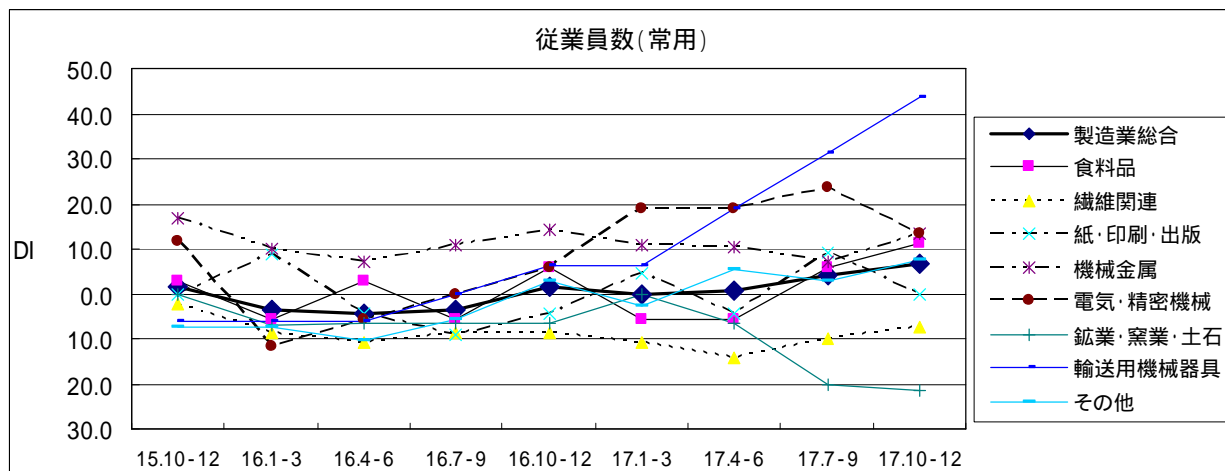
1～3月期の先行き見通し総合DIは3.3(前回 0.2)となっている。



従業員数(常用)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	0.5	2.6	3.7	3.4	1.3	2.4	0.5	1.0	2.8
製造業	1.3	3.6	4.6	3.7	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5
建設業	1.1	5.6	11.0	11.2	1.1	1.1	4.3	0.0	3.3
卸売業	8.5	9.8	6.5	4.5	6.7	3.3	8.9	9.9	7.7
小売業	3.5	1.7	1.8	0.9	6.4	6.9	4.3	2.6	3.5
サービス業	4.7	3.8	4.9	1.0	4.9	8.6	2.9	3.0	8.7

(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石は「過剰超」幅拡大、紙・印刷・出版は「不足」超から「適正」、繊維関連は「過剰超」幅縮小、電気・精密機械は「不足超」幅縮小、他の業種は「不足超」幅拡大した。



従業員数(常用)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	1.3	3.6	4.6	3.7	1.4	0.0	0.5	4.2	6.5
食料品	2.7	5.6	2.9	5.7	5.7	5.6	5.7	5.9	11.4
繊維関連	2.2	8.7	10.9	8.7	8.7	10.9	14.3	10.0	7.3
紙・印刷・出版	0.0	8.7	4.3	9.1	4.3	4.5	4.5	9.1	0.0
機械金属	16.7	10.0	6.9	10.7	14.3	10.7	10.3	6.9	13.3
電気・精密機械	11.8	11.8	5.9	0.0	5.9	18.8	18.8	23.5	13.3
鉱業・窯業・土石	0.0	7.1	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	20.0	21.4
輸送用機械器具	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3	18.8	31.3	43.8
その他	7.5	7.5	10.5	5.6	2.6	2.6	5.3	2.6	7.5

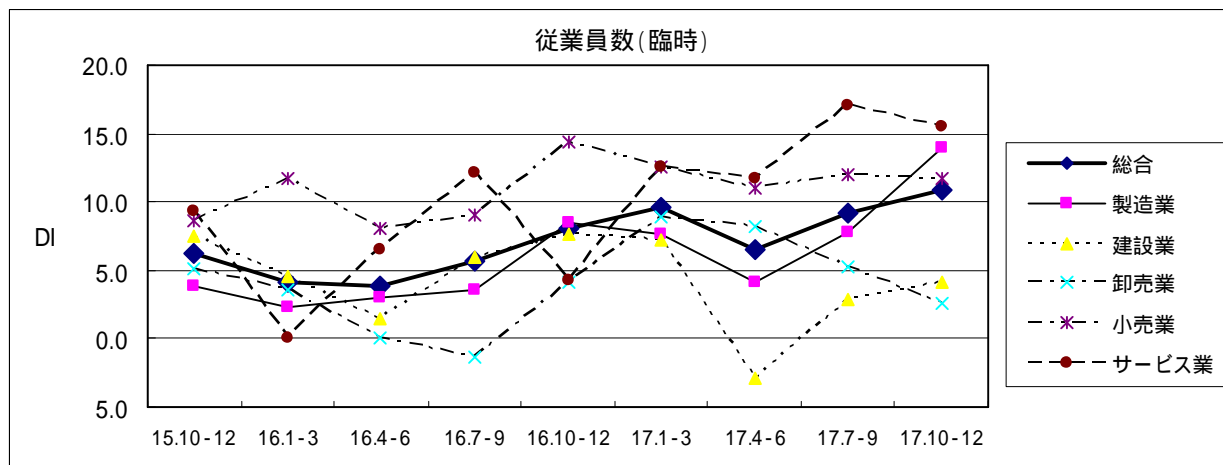
10. 従業員数（臨時）

(1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は10.9と1.7ポイント「不足超」幅拡大した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業は「不足超」幅縮小したが、製造業、建設業は「不足超」幅拡大した。

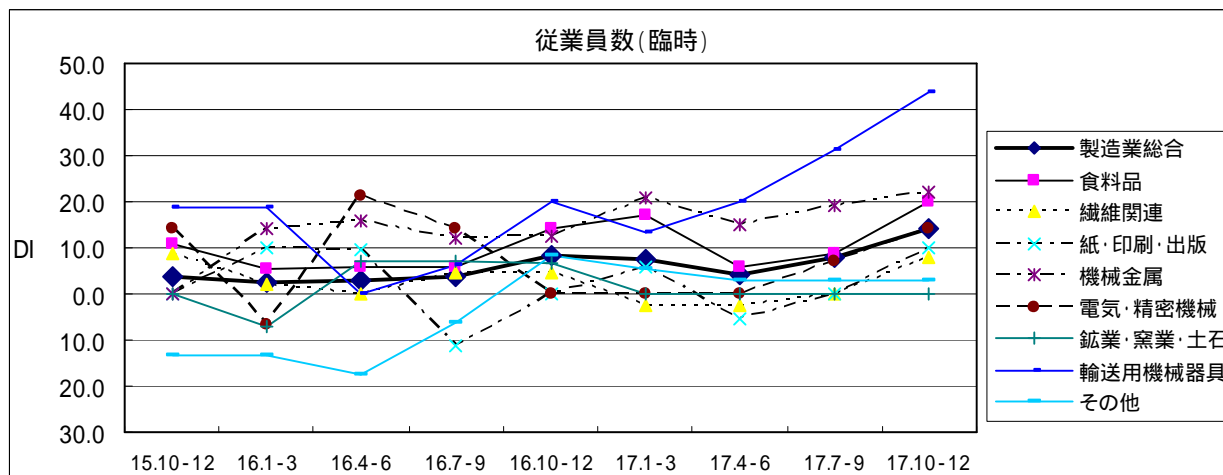
1～3月期の先行き見通し総合DIは11.4（前回8.7）となっている。



従業員数(臨時)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
総合	6.3	4.1	3.9	5.7	8.1	9.6	6.5	9.2	10.9
製造業	3.8	2.4	3.0	3.6	8.5	7.7	4.1	7.8	14.0
建設業	7.5	4.6	1.5	6.0	7.6	7.2	2.9	2.8	4.1
卸売業	5.1	3.6	0.0	1.3	4.1	9.0	8.2	5.3	2.6
小売業	8.7	11.7	8.1	9.1	14.4	12.6	11.0	11.9	11.7
サービス業	9.3	0.0	6.5	12.1	4.3	12.5	11.7	17.0	15.5

(2) 製造業の内訳

その他は「不足超」幅縮小、鉱業・窯業・土石は「適正」で横ばい、繊維関連、紙・印刷・出版は「適正」から「不足」超、他の業種は「不足超」幅拡大した。



従業員数(臨時)	15.10-12	16.1-3	16.4-6	16.7-9	16.10-12	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12
製造業総合	3.8	2.4	3.0	3.6	8.5	7.7	4.1	7.8	14.0
食料品	10.8	5.6	5.7	5.7	14.3	17.1	5.7	8.8	20.0
繊維関連	8.9	2.2	0.0	4.8	4.8	2.4	2.6	0.0	7.9
紙・印刷・出版	0.0	10.0	9.5	11.1	0.0	5.9	5.6	0.0	10.0
機械金属	0.0	14.3	16.0	12.0	12.5	20.8	14.8	19.2	22.2
電気・精密機械	14.3	6.7	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3
鉱業・窯業・土石	0.0	7.1	7.1	7.1	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	18.8	18.8	0.0	6.3	20.0	13.3	20.0	31.3	43.8
その他	13.5	13.5	17.6	6.1	8.3	5.6	2.9	2.9	2.8